



大きな闘牛に触ったよ！

～おぢやまつり 闘牛パレード～

8月19日(金)～21日(日)、おぢやまつりが開催されました。

21日(日)には本町1丁目で闘牛パレードが行われました。間近で見る大きな闘牛に、初めのうちは恐るおそる手を伸ばしていた子どもたちも、闘っているときは違う優しいまなざしに安心したのか、いつの間にか笑顔で闘牛と触れ合っていました。

●今月の主な内容

おぢやまつり	2～5
非核平和推進研修	6～7
自殺予防	8
下水道の日	9
そなえ館	10
健診・お知らせ	14～17

おぢや



おぢやれ夢花火
二十号五発同時打×2



景気の波に向かって、海賊ども！
出航するぞ！！ Jackに続け
(小千谷鉄工電子協同組合)



ハミー
(千谷川町内会)



バカボンのパパ
(元中子町内会)



チョッパー
(船岡町内会)



かちかち山
(上片貝友和会ミニミニ万灯隊)



ジャイアントパンダ
(東栄町内会)

ま し り



市民総参加
超ワイドベスピアス大スターメイン

2011.8.19 ~ 21



サンジくん
(勤労青少年ホーム利用者協議会)



仮面ライダーオーズ
(上ノ山町内会)



おぢやイメージキャラクター
「よし太くん」
(小千谷市職員互助会)



キング ジュリアン
(越後おぢや農業協同組合)



東北応援団長とはなび殿
(片貝町万灯実行委員会)



浜省だらけの志天会～
イイ男通ります2011
(東山志天会)

利雪・遊雪・克雪フェア



8月19日(金)〜21日(日)の3日間にわたり、「おぢやまつり」が開催されました。3日間とも、雨が降ったり止んだりといにくの空模様でしたが、会場はそんな天候にも負けず、おおぜいの人でにぎわいました。熱く盛り上がった会場の様子をご紹介します。



おぢやまつり東広場



万灯参加団体・名称



平成震災復興なまず
(平成町内会)



初参加

ワンピース海賊船
サウザンド・サニー号
(木津町内会)

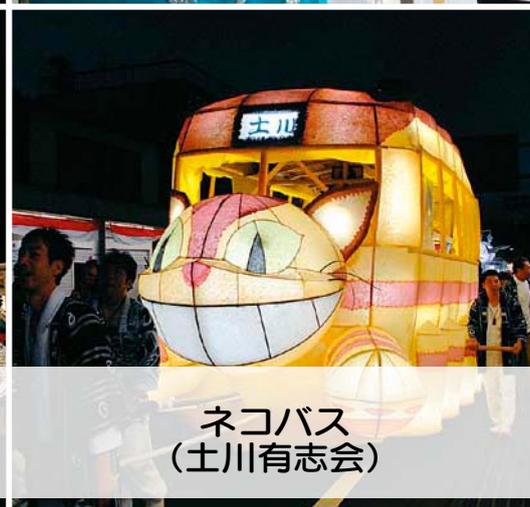


ミジュマル
(山谷坪野子供会)



初参加

若葉白龍
(若葉會)



ネコバス
(土川有志会)



べるぜバブ ベル坊
(吉谷一心会)



市民総参加
盆踊り



2011.8.19 ~ 21



万灯みこし
(四社会)



仁王
(平沢町内会)



川中島の戦い
(城内町内会)



万灯みこし
(夢人会)



太鼓屋台
(小千谷太鼓)



本町回り万籠
(本町町内会)

私たちの広島体験記

非核平和推進事業／中学生非核平和研修報告

（8月4日～6日）



世界で初めて広島のまちに原子爆弾が投下されてから、66年もの年月が経ちました。

現在も原子爆弾の後遺症に苦しんでいる方々がいます。私たちは、同じ悲劇を繰り返さないよう努力していかねばなりません。

市では、平成4年に非核平和都市宣言を行い、広島平和記念式典に中学生の代表を派遣しています。広島を見てきた中学生たちの体験記を紹介します。

本当の原爆の様子

小千谷中学校 風間 諒史



僕は小学校5年生の時に「はだしのゲン」を読み、今回の研修が

決まってから本などで調べていたので、原爆の恐ろしさや悲惨さを少しは理解したつもりでいました。しかし、平和記念資料館に行き、それは全然違うことがわかりました。

資料館にはとても生々しい資料がいくつもありました。その中でも印象に残ったのは、原爆が落とされた後の人々の写真と模型です。特に模型は本物のようになっていて、皮ふがはがれてぶさがつている様子などがあり心が痛みました。そして、子どもがその時の様子を絵と文で書き残したものがとても印象的でした。原爆投下後の火災によりのがとが渴き、放射能が含まれた黒い雨を口を大きく開けて飲んでいる子供の絵もあり、当時の様子を深く知ることができました。

原爆によって、広島では約16万6千人の人々が亡くなりました。そして今、核兵器を落とすと約100倍以上の被害が起こるそうです。とても恐ろしいことだと思えます。核兵器を使うことのない、平和な世の中になるように、みんなで力を合わせていかねばならないと強く思いました。

平和のために

東小千谷中学校 堀沢 悠太
この3日



間の研修で一番印象に残ったのは、平和記念公園です。

公園内にはさまざまな石碑がありました。例えば原爆の子の像。これは、原爆による白血病で亡くなった佐々木禎子さんがモデルになっています。禎子さんの同級生によって活動が始められて、像が作られました。

他には、原爆死没者慰霊碑というものがあります。そこには、国内外を問わず亡くなった被爆者すべての氏名を記帳した名簿が納められています。その数は年々増えています。

これらの石碑にはすべて、戦争を憎む気持ちが表れていました。確かに、何も悪いことをしていないのに、多くの命が犠牲になるのは残酷すぎると思います。この出来事を後世に伝え、核兵器のない世の中になればいいと思います。

第二次世界大戦においてアメリカが言うように、原爆を使うことだけが戦争を終わらせる最善の方法だったとは思いません。今も核実験をしている国がありますが、そんなことよりも平和のために科学を使える国が増えることを願っています。

原爆を繰り返さないために

千田中学校 和田 千束
僕は、8



月4日に広島へ出発し、6日に平和記念式典に参加してきました。

ました。

広島には、原爆を世界から無くすために活動を行っている人や旗を掲げて集団で町を歩いている人がいました。そのような活動を見て、僕はたった一発で非常に多くの命を奪う原爆は絶対に存在してはならないものだと思います。そして、戦争も決して起こしてはならないものだと思います。

今、小千谷の中学生としてできることはなんでしょうか。僕は、まず、そのような事実があったことを忘れないこと、僕の経験を周りの友だちに伝えていくこと、そして、あらゆる人や物に思いやりの気持ちを持ち、助け合って生きていくことだと思います。広島での3日間で感じたことをしっかりと心に刻み、これからの人生を歩んでいきたいと思っています。ありがとうございました。

広島研修で感じたこと

南中学校 丸山 結衣
8月4日



から3日間、私は平和記念式典に参加するため、広島へ行ってきました。

1日目には平和記念資料館を見学しました。広島については事前に調べたりしていましたが、見学して初めて学ぶことがたくさんありました。

特に私が心に残ったものは、現在も核兵器を保有している国を表している地球儀です。一番多い国では約1万2千個保有していて、日本と近い中国は約240個も保有していることがわかっていました。

広島に原爆が投下されてあんなにも大きな被害が出たのに、なぜまだ保有しているのが私には全く理解できません。保有していればいつかはまた同じことを繰り返してしまうかもしれません。結局戦争を起してしまうのは核兵器ではなく人間自体だと思うので、一日でも早く安心して過ごせるようになってほしいと思います。

原爆が投下されて66年が経ち、被爆者の方々も高齢化が進んでいます。この現実からは絶対に目を背けてはいけないと思います。だから今まで自分が学んできたことを伝えていき、これからも未来に繋がってほしいです。

核なき世界にするために

片貝中学校 黒崎 明日香
平和記念



式典で広島市長が平和宣言を行いました。助けたのに

助けられない、自分ひとりだけ生き残ったことへの罪の意識を持っている。」広島市長が話された被爆者のそんな思いを初めて知ったと同時に、衝撃を受けました。けがや放射能の被害について知っている人は多いと思いますが、このように精神的な影響を受けた人が多くいるということも知っていくべきだと思います。また、あいさつでは福島原発事故についても触れられていました。原爆によって被爆した人の苦しみを知っているからこそこれ以上放射能で被ばくする人が出ないようにしてほしいと思いました。式典でも多くの人がおっしゃっていました。ですが、被爆経験者が少なくなった今、原爆が投下された唯一の国として自分たちがするべきことは、被爆された方に話を聞き、知ったことを他の多くの人々に伝えることだと思います。そうすることで、原爆の恐ろしさを知る人が増え、核なき世界に近づけるのではないかと思います。

■問い合わせ／企画政策課企画経営係
83・3507

うつ、アルコール、不眠は

『いじろの不調』から



9月は自殺対策推進月間です。全国の自殺者数は13年連続で3万人を超え、新潟県全体の平成22年の自殺者数は674人、全国ワースト4位です。市内でも、年間10〜15人が自殺しています。

今回は、アルコールと自殺の関係についてお話しします。

■うつ、アルコールと自殺のつながり

多量のアルコールはうつ病を悪化させ、健康な人にもうつ病を引き起こします。近年注目されているのは「うつ病」、「自殺」との関連です。うつ病の人が、1日に日本酒換算で2合半以上毎日飲酒している場合は、自殺のリスクを高めることが明らかになっています。

うつ病の症状として「酒量の増加」と「不眠」があげられます。うつ病の人は、落ち込んだ気分を和らげようとしてアルコールを飲み、繰り返し同じ量では満足できずに飲酒量が増える傾向にあります。アルコールの酔いが思考の幅を狭めてしまい、その結果、自殺を引き寄せるのです。

■不眠解消のための寝酒は禁物

「酒は百薬の長」と言いますが、うつ病からの不眠を解決するために寝酒をす

るようになると、だんだん酒量が増えていきます。寝酒をすると、寝ている間もアルコールを分解しようと身体が働き、眠りが浅くなります。また、アルコールは利尿作用があるので夜中にトイレに起きやすくなります。

このように寝酒をすると熟睡感が得られず、不眠が続くという悪循環につながります。また、アルコールは抗うつ剤の効果を強め、薬の作用が強くなってしまいます。

■アルコールは適量を

アルコールは多量に飲むと肝臓にも負担をかけます。肝臓は「沈黙の臓器」といわれ、少くらしい機能が低下しても自覚症状はありません。しかし、そのまま放置すると「だるさ」や「疲れやすさ」から、「肝硬変」や「肝臓がん」にもつながります。週に1〜2回の休肝日をつくると、肝臓も休まり回復します。肝臓をいたわりながら、細く長くお酒を楽しむたいですね。

●1日の適度な飲酒量

※いづれか1種類を飲んだ場合の換算

▽日本酒…1合

▽ビール…中びん1本(500cc)

▽ウイスキー…ダブル1杯

▽ワイン…グラス2杯

■あてはまる症状☑はありませんか？

- ☐ 飲み始めると適量でやめられず、泥酔するまで飲んでしまう。
- ☐ 飲酒してはいけない時や場所でも飲んでしまう。
- ☐ 医者に酒をやめるように言われても飲んでしまう。
- ☐ 休日などには朝から連続して飲酒してしまふ。
- ☐ 常に酒のことが頭から離れない。
- ☐ アルコールが切れると手や身体が震えたり、イライラ、発汗、不眠などの症状が出る。
- ☐ 右記の症状は、お酒を飲むと止まる。
- ☐ 右記のような症状があるが、自分が依存症であるとは思わない。

アルコール依存症は、アルコールという依存性物質によって「社会生活に支障が出ているのに、自分でお酒をやめられない」病気です。症状は飲酒すると止まるので、症状を止めるためにまた飲むという悪循環を繰り返します。右記の項目の中にひとつでも当てはまる場合は、専門機関への相談をお勧めします。

■話しませんか あなたの悩み 心の声を

ご本人はもちろん、家族からの相談も受け付けています。抱え込まずに相談してください。

▽健康センター ☎83・3640

(祝日を除く月〜金曜日、午前8時30分〜午後5時15分)

▽魚沼地域振興局健康福祉部 ☎025・792・8614

(祝日を除く月〜金曜日、午前8時30分〜午後5時15分)

▽新潟県精神保健福祉センター ☎025・280・0113

(祝日を除く月〜金曜日、午前8時30分〜午後5時)

▽新潟いのちの電話相談センター ☎39・4343 (24時間受付)、毎月10日はフリーダイヤル ☎0120・738・556 (24時間受付・無料)

■仲間とついでに、「AA」

アルコール依存症の治療は、早期の治療と断酒継続です。治療方法は①入院または通院による指導②断酒会(自助グループ)への参加③薬物療法(抗酒剤の使用)です。

「AA」とは、アルコール依存症患者の自助グループAA(アルコールホーリクス・アノニマス)です。アルコール依存症を正しく理解し、「飲まない生き方」のなかで互いに話し合うこと(グループミーティング)で断酒継続をしています。

ひとりで悩まず、参加してみませんか。日時/毎週水・金曜日、午後7時30分〜9時

●会場/健康センター

●対象/アルコール依存やお酒で体調をこわしている方やその家族、友人など

■問い合わせ/健康センター保健係

☎83・3640

9月10日は下水道の日

9月10日(土)は下水道の日です。この機会に、ふだん何気なく使用している下水道について考えてみませんか。

問い合わせ

ガス水道局業務課下水道係 82・4115

■下水道の役割

生活排水や浄化槽で処理できなかった汚水が側溝や河川に流れ出すと、悪臭や害虫、感染症の発生につながります。

下水道に接続すれば各家庭での汚水処理の手間もなくなり、自然環境を守ることもできます。私たちの暮らしはより快適なものとなります。



■排水設備工事はお早めに

下水道が使用できるようになった区域(処理区域)内にお住まいの方は、すみやかに汚水を下水道に流すための接続工事を行っていただく必要があります。

また、汲み取り便所をご使用の方は、3年以内に水洗便所に改造することが法律で定められています。すでに浄化槽をお使いの方も、下水道の役割をご理解いただき、早期の接続をお願いします。

当市の平成23年3月末現在の下水道接続率は87・6%です。

■まずは相談、指定工事店へ

下水道の接続工事ができるのは、小千谷市に登録した「小千谷市排水設備等指定工事店」だけです。

指定工事店一覧が必要な方は、ガス水道局業務課までお問い合わせください。指定工事店の一覧は、市ホームページ <http://www.city.ojiyanigata.jp> からご覧いただけます。

工事をするときは、見積書ももらい、費用や条件を十分検討してから契約しましょう。

■融資制度の活用を

市では、下水道の普及のため、処理区域内で下水道に接続する工事を行う方に対し、年利1・85%で100万円を限度とする融資制度を設けています。

詳しくは、ガス水道局業務課下水道係または市内金融機関にお問い合わせください。



■下水道ご利用にあたってのお願い

下水道に油などを流さないでください。下水道に流せるものは主に生活雑排水とトイレ排水です。生ゴミ、野菜くず、油、毛髪類、トイレトーパー以外の紙、布などは、ご家庭の排水管や下水道管、その先の汚水ポンプなどが詰まる原因となります。

また、灯油などの危険物は、下水処理場で大きな事故を引き起こす原因となります。下水道に流すことはできません。



△タオルが絡まって停止したポンプ

使用方法を守って長く使い続けられるよう、ご理解とご協力をお願いします。

■グリース阻集機をお使いの方へ

下水道管に油脂を流すと、下流で冷やされ固まり、管が詰まってしまいます。下水道管が詰まると周辺住宅に汚水が逆流したり、マンホールから汚水があふれ

たりする危険があります。下水道管の清掃には高圧洗浄が必要ですが、多額の費用がかかります。

こうしたことを未然に防ぐため、飲食店などのみなさんにはグリース阻集機の設置が義務付けられ、排水中の油脂を除去して水質を管理することが求められています。

水質管理には毎日の清掃が不可欠です。1日に1回はバスケットの清掃を行い、固化して浮いている油脂を除去するなど、槽内の状態を日常的に点検し、適切な清掃を行ってください。



△油脂の堆積で閉塞寸前のマンホール

新潟県中越大地震の経験と教訓を伝承
防災学習拠点施設

 中越メモリアル回廊

おぢや震災ミュージアム

そなえ館

10月23日(日)
オープン!

中越メモリアル回廊は4つの施設と3つのパークを整備し、小千谷地区には「おぢや震災ミュージアム そなえ館」がオープンします。

あの日あの時、一体何が起こっていたのか。どんな被害があったのか。どんな生活をしていたのか。そして今、どのように立ち上がってきたのか。あの震災被害から得た教訓とは…?

楽しく学んで、万が一の事態にそなえましょう!



<施設案内>

①17:56シアター ②震災3時間後の部屋 ③震災3日後の部屋 ④震災3か月後の部屋 ⑤復旧トンネル ⑥震災3年後の部屋 ⑦地震動シミュレーター ⑧地震のメカニズム ⑨防災レクチャールーム ⑩屋外体験スペース

防災学習クイズに挑戦!!
小型の携帯情報端末 (PDA) を持って見学しよう!



■開館時間／午前9時～午後5時

■入館料／無料

■所在地／上ノ山4-4-2 市民学習センター「楽集館」内

■問い合わせ／おぢや震災ミュージアム「そなえ館」 ☎89-7480 FAX89-7485 ✉sonae@cosss.jp



今年もまた、小中学生が夏休みになると、NHKラジオの「子ども科学電話相談」が放送されました。お聴きの方も多いと思いますが、内容は、科学に関する疑問や興味を持つ小中学生の質問に、その道の専門家が分かりやすく説明するものです。

この放送は私が楽しみにしているものの一つです。例えば「うさぎはどうしてはねるのですか」と言う可愛い質問がありました。「うさぎがはねるのは当たり前だ」と言ってしまうのは簡単ですが、それがどんな答えになるのか、聴いている私も興味しんしんです。

放送内容の面白さは、大人が気づかない疑問を、子どもたちが真剣に知ろうとしている点にあります。もう一つ、子どもたちから寄せられる疑問に、専門家たちが、限られた時間内に、小中学生が理解できる話し方でどのように説明するか、その技を見せてもらうところにあります。「なるほど、子どもたちにはこのように説明すれば良いのか」と感じながら聴きながら、私にも大変勉強になります。

ある程度高度な知識を教えることは学校の先生方にお任せすることに

なりますが、子どもたちが日常持ちつつよとした疑問に対しては、私たち大人が、面倒がらずにしっかりと受け止めて、丁寧に答えてあげることが、次世代を担ってくれる子どもたちには大切だと思います。

ご参考までに、すでに放送された「子ども科学電話相談」の内容は、インターネットや本で知ることが出来ます。お子様たちと一緒に勉強されて見ているかがでしうか。

(谷井 靖夫)



●電気を点けるにはどのくらいの力が必要なのか、身近なもので体験していただきました(第27回利雪遊雪・克雪フェア環境PRコーナー)にて

作ってみてね！この料理



変わりつくねの照り焼き

<作り方>

- ① 長いもは1cm角に切る。オクラは薄く輪切りにする。ごぼうはさがきにして水に浸す。
- ② ボウルに合いびき肉、塩、粉々にした焼き麩を入れて粘りが出るまでよく練り、溶き卵、昆布茶、片栗粉、水を加えてよく混ぜる。
- ③ ごぼう、長いも、オクラを入れて混ぜ合わせ、手に油をつけて8等分して俵型を作る。
- ④ 材料Aを合わせ、たれを作る。
- ⑤ フライパンに少量の油を熱し、③のつくねを並べて中火で焼く。焼き色がついたら返してふたをし、3分蒸し焼きにする。
- ⑥ 余分な油をふき取りたれを加え、強火でからめ、盛り付ける。好みで粉さんしょうをふる。

<栄養価> (1人分)

▷エネルギー224kcal▷たんぱく質14.8g▷脂質10.3g▷塩分1.3g

※規定の半量のたれを食べた場合の栄養価です。



※写真は2人分です

<材料> (4人分)

ごぼう	80g
長いも	100g
オクラ	8本
合いびき肉	250g
塩	小さじ¼
卵	½個
焼き麩	8g
昆布茶	小さじ½
片栗粉	大さじ1
水	大さじ1と½
油	適量
酒	大さじ3
みりん	大さじ4
砂糖	大さじ1
しょうゆ	大さじ2
にんにく(みじん切り)	小さじ½
片栗粉	小さじ1

■献立・調理／小千谷市食生活改善推進委員

全国大会へ出場

7～8月に行われた、県大会・北信越大会で好成績を収めた市内の中学生9人が、8月17日(水)から奈良県で行われた全国中学総合体育大会へ出場しました。

陸上競技

男子3000m

羽鳥幸平さん(南中学校3年)

○県大会成績…2位

○全国大会成績…予選8位

ソフトテニス

男子団体戦

千田中学校男子ソフトテニス部

國松健吾さん(3年)

国松紅輝さん(3年)

和田千束さん(3年)

和田智也さん(3年)

佐藤旭さん(2年)

勝野快さん(2年)

波塚寿稀亜さん(2年)

渡辺海斗さん(2年)

○県大会成績…3位

○北信越大会成績…2位

○全国大会成績…1回戦敗退

(千田1・2取手)(茨城県)



▷(写真上段:右から)羽鳥幸平さん、國松健吾さん、国松紅輝さん、佐藤旭さん、勝野快さん(写真下段:右から)波塚寿稀亜さん、渡辺海斗さん、和田千束さん、和田智也さん

鍛山部屋朝稽古

8月6日(土)、片貝町の浅原神社相撲場で大相撲の鍛山部屋の朝稽古が行われました。

鍛山親方は元関脇の寺尾で、当日は親方の鋭い目が光る中、部屋の力士がぶつかり稽古や申し合いなど3時間以上にわたって汗を流しました。

大相撲の朝稽古を生で見られるめったにない機会に、会場となった浅原神社相撲場には、早朝から多くの観衆が集まり、本番さながらの迫力ある稽古に歓声をあげていました。

会場では、呼び出しによる相撲太鼓や小千谷をテーマにした相撲昆句も披露されました。



広告募集中

市報おぢや・市ホームページでは広告を募集しています。「市報おぢや」の広告掲載料はこの大きさ(縦45.5mm×横82mm)で1枠1回15,000円です。詳しくはお問い合わせください。
■問い合わせ/企画政策課秘書広報係 83-3507

家をつくりつづけて56年
 今後ともよろしくお願ひ申しあげます

丸山工務店

代表取締役 丸山 智義

小千谷本社 TEL 82-3242 FAX 82-0580
 川口支店 TEL 89-3038 FAX 89-3379
 E-mail:maruko-kawaguchi@herb.ocn.ne.jp
 http://www2.ocn.ne.jp/~maruko/

有料広告掲載欄です

わかば保育園の園児が野菜を収穫

8月8日(月)、両新田のJA越後おぢや水稲育苗センター内でわかば保育園の園児が野菜を収穫しました。

園児は、野菜の収穫の仕方などを教わった後、おいしそうに実ったトマトやピーマンを収穫しました。収穫した野菜は園に持ち帰り、給食に食べました。採れたての野菜は甘くておいしく、大満足の様子でした。

JA越後おぢやでは、稲苗の出荷後に空いたビニールハウスを利用し、土を敷き詰めた農業用コンテナの中でトマトやピーマンなどの野菜を試験的に栽培しています。ビニールハウス内のタンクから土の上にホースを設置し、自動で水と肥料を与えるため、栽培にかかる手間を大幅に省くことができるそうです。来年以降は、希望する農家の方々と一緒に栽培を拡大していきたいとのことでした。



ミニバスケットボールクリニック

8月28日(日)、総合体育館で、「こいこいスポーツクラブおぢや」主催によるミニバスケットボールクリニックが行われました。

市内から3チームのミニバスケットボールクラブが参加し、(財)日本バスケットボール協会(JBA)公認コーチの高澤文隆さんと近藤秀之さんから、ボールのハンドリング、パス、ドリブル、シュートなどの攻撃の基本動作の指導を受けました。いつもとは違う練習に、参加者にはとても刺激になったようでした。



魚沼神社の宝物を公開

8月7日(日)、魚沼神社の本殿で県指定文化財の「鰐ニギハヤヒ口」と市指定文化財の「年中行事記」が一般公開されました。

これは、国指定文化財「魚沼神社阿弥陀堂」の屋根の葺き茅を記念して行われたもので、訪れた方々は、めつたに見ることでできない宝物を興味深そうに鑑賞していました。



親子ふれあいツアー

8月24日(水)、小学生とその親を対象とした「そば打ちと工場見学☆親子ふれあいツアー」が開催されました。このツアーは、夏休みに親子で様々な場所を見学・体験してもらおうと、企画されたものです。

まず小栗山の小千谷闘牛場へ行き、牛舎で牛に餌をやり、闘牛場などを見学しました。

その後、金倉そば道場でそば打ちを体験し、自分で打ったそばを昼食にいただきました。

ほかにも、(株)たかの千谷島工場ではパックの米飯を作る作業を見学、(有)農園ビギンでトマトの収穫体験などを行いました。

参加者のみなさんは、夏休みの良い思い出作りができて、満足そうな様子でした。



小千谷市復興計画中期（再生段階）の検証を行いました

小千谷市復興計画は中越大震災からのまちづくりの計画として、平成17年度から平成26年度までを計画期間として策定されたものです。

計画では、緊急度などに応じて復興目標時期を短期（復旧段階）、中期（再生段階）、長期（新生段階）に区分し、段階ごとに計画の進捗状況などを踏まえて、今後の復興のために何が必要かを検証しています。

平成20年5月に短期（復旧段階）の3年間の検証を行いました。大震災から6年を経過した昨年度は中期（再生段階）の最終年度であったため、これまでの検証を行いました。市民アンケート、行政の検証、市民ワークショップを行い、その結果を踏まえて市民などにより組織された小千谷市復興推進委員会（委員長：富士常葉大学田中聡教授）においてとりまとめられたものです。

検証結果は、市役所企画政策課、片貝総合センター、東山・岩沢・真人・川井住民センターで閲覧できるほか、ホームページ <http://www.city.ojiya.niigata.jp/>からもご覧いただけます。

■問い合わせ／企画政策課まちづくり推進室 ☎83・3507 plan@city.ojiya.niigata.jp



家庭犬のしつけ教室

飼い主の方に「家庭犬の適正な飼育管理方法」や「正しいしつけ方法」を身につけていただくため、しつけ教室を開催します。



■日時／10月6日、13日、20日、27日（毎週木曜日、全4回）いずれも午後2時～3時30分

■会場／市民の家芝生広場（山本山）
※雨天の場合は隣接体育館

■定員／20名程度
■参加条件／

①全日程参加できる方（同一人物）
②原則として生後1年以内の犬

③平成23年度の狂犬病予防注射と5種以上の混合ワクチンを接種している犬
■参加料／1000円（資料代、保険料などを含む）

■準備するもの／
▽犬に合った首輪
▽チェーンカラーまたはリードなど制御できるもの（胴輪（ハーネス）は不可）

▽車に乗せる運送用キャリアバッグ（バリケン、ケージなどでも可）

■申込締切／9月30日（金）
■申込・問い合わせ／魚沼地域振興局健康福祉部魚沼動物保護管理センター（動物愛護協会小出支部事務局） ☎025・

792・8621 FAX 025・792・6381

おぢやクラインガルテンふれあいの里5周年記念祭

おぢやクラインガルテンふれあいの里5周年記念祭を開催します。

市の花すいせん植え、ステージショーのほかイベント盛りだくさんです。ぜひお越しください。

■日時／10月9日（日）午前9時～午後2時（雨天決行）

■会場／おぢやクラインガルテンふれあいの里

■内容／▷すいせん植え（午前9時～10時30分）▷バラの鑑賞会（ハーブティーのサービスあります）（午前10時～午後2時）▷ステージショー（午前10時30分～11時30分、午後0時30分～1時30分の2公演）／高橋流津軽三味線：高橋秀三郎、阿部金三郎、阿部銀三郎、根本摩耶ほか▷窯焼きピザ、おにぎり、焼き芋などの軽食（午前10時～午後2時）▷野菜販売ほか（午前10時～午後2時）

※芝生広場でも遊べます

■入場無料

■問い合わせ／おぢやクラインガルテンふれあいの里 ☎83-1722

すいせん植え参加者募集

5周年記念祭の「すいせん植え」の参加者を募集します。

来春の開花を楽しみに、ご家族、お友達と一緒に植えませんか。

■日時／10月9日（日）午前9時～10時30分（雨天決行）

■会場／おぢやクラインガルテンふれあいの里敷地内

■参加無料（けんちん汁のサービスあります）

■持ち物／作業のできる服装、移植ゴテ、ゴム手袋または軍手

■申込締切／9月30日（金）

■申込・問い合わせ／おぢやクラインガルテンふれあいの里 ☎83-1722



障がい者就職面接会

就職を希望する障がい者と求人者との合同面接会を開催します。

■日時／10月5日(水)午後1時受付開始、4時終了予定

■会場／ハイブ長岡1階大展示ホール (長岡市千秋3-315-11)

■対象者／就職を希望する障がい者

■その他／事前に申し込みが必要です。

■申込・問い合わせ／ハローワーク長岡 専門援助部門 ☎32・1181 (音声案内コード42#)

南魚沼児童相談所・知的障害者更生相談所の巡回相談

18歳未満のお子さんに関するすべての相談をお受けします。相談は無料です。発達の遅れ、療育手帳の判定、不登校、性格行動上の問題点、虐待などでお悩みの方はこの機会にぜひご利用ください。

また、18歳以上の方の知的障がいに関する相談、療育手帳の再判定などもお受けします。

■日時／11月11日(金)・25日(金)、いずれも午前10時～午後3時

■会場／サンラックおぢや

■応接者／南魚沼児童相談所、知的障害者更生相談所の心理判定員、ケースワーカーなど

■申込締切／10月5日(水)

■問い合わせ／社会福祉課子育て支援係 ☎83・3517

親子運動教室 「からだであそぼう！」

親子運動教室の参加者を募集します。親子で一緒にからだを使つて遊びましょう！



■日時／10月18日～11月8日 (毎週火曜日、計4回) 午前10時30分～11時30分

■会場／総合体育館サブアリーナ

■対象／市内に在住または勤務する保護者とそのお子様(2・3歳児)

■内容／親子で楽しむ幼児向けの軽運動(ボール遊び・バランス運動・リズム遊びなど)

■講師／市スポーツ推進委員(旧体育指導委員)

■定員／先着25組

■参加料／1組800円

■申込／9月20日(火)から受け付けを始めます。参加料を添えて総合体育館へ。

■その他／保育ルームは設置しません。

■問い合わせ／生涯学習スポーツ課スポーツ振興係(総合体育館内) ☎83・0077

うぶごえ教室

出産や育児のための教室です。ご夫婦一緒にの参加も大歓迎！妊婦体験ジャケットもあります。ぜひご参加ください。

■日時／10月25日(火)午前9時～9時10分受付

■会場／健康センター

■対象／妊婦、1歳未満の子どもの母親や父親など

■参加無料

■持ち物／母子健康手帳、エプロン、三角布、お子さんの離乳食、おんぶひも

■申込締切／10月20日(木)

■申込・問い合わせ／健康センター保健係

☎83-3640



10月 乳幼児の健康診査日程

■問い合わせ／健康センター保健係 ☎83-3640

- ▶会場は健康センターです。発熱や発疹など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日にお越しください。
- ▶乳幼児健診の実施日には、先着順に番号札をお渡しします。
- ▶番号札配布開始時間／午前に開催の場合：午前8時30分～、午後開催の場合：正午～

健診名	対象	期日	受付時間	持ち物	その他
4か月児健康診査	平成23年5月生まれ	10月6日(木)	13:00～13:10	母子健康手帳、バスタオル、替え用のオムツ	離乳食講習会を同時に行います。
10か月児健康診査	平成22年11月生まれ	10月5日(水)	13:00～13:10	母子健康手帳、替え用のオムツ	離乳食後期の講習会を同時に行います。
1歳6か月児健康診査	平成22年3月生まれ	10月27日(木)	13:00～13:20	母子健康手帳	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しください。
2歳児歯科検診	平成21年9月生まれ	10月28日(金)	9:00～9:10	母子健康手帳、お子さんの仕上げみがき用歯ブラシ	幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導を行います。歯をみがいてからお越しください。
3歳児健康診査	平成20年9月生まれ	10月26日(水)	13:00～13:20	母子健康手帳、目と耳のアンケート、生活習慣アンケート、採尿した容器	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しください。

若返り健康教室（後期）参加者募集

■内容／肩こり・腰痛・転倒防止の体操など

■対象／市内に在住の概ね60歳以上の方

■講師／市スポーツ推進委員（旧体育指導委員）ほか

■その他／
▽途中参加も可能です。
▽各会場の重複参加も可能です。

■問い合わせ／生涯学習スポーツ課スポーツ振興係（総合体育館内）☎83・0077

●西小千谷会場

■日時／10月6日～3月22日（祝日を除く毎週水曜日）午前10時～11時30分

■会場／総合体育館サブアリーナ

■参加料／1800円

■申込／9月30日（金）までに参加料を添え



て総合体育館または勤労青少年ホームへ申し込んでください。

●東小千谷会場

■日時／10月5日～3月21日（祝日を除く毎週水曜日）午前10時～11時30分

■会場／東小千谷体育センターまたは勤労青少年ホーム軽運動場

■参加料／1800円

■申込／9月30日（金）までに参加料を添えて総合体育館または勤労青少年ホームへ申し込んでください。

●吉谷会場

■日時／10月12日～11月9日（毎週水曜日）午後1時30分～2時30分

■会場／吉谷トレーニングセンター

■参加料／500円

■申込／10月5日（水）までに参加料を添えて総合体育館または吉谷トレーニングセンターへ申し込んでください。

看護師再就職支援講習会「もう一度働きたいあなたへ」

看護職の資格のある方で、結婚、出産などで仕事から長い間離れている方を対象にした就労支援のための講習会です。

■日時／10月3日（月）～7日（金）

■会場／立川メデイカルセンター会館（長岡市神田町2-2-20）

■対象者／看護師、准看護師、保健師、助産師の資格のある方

■内容／

▽基礎コース（1～3日目）…講義と演習
▽実践コース（4～5日目）…実習、病院・施設見学、グループワーク、再就業アドバイス

■受講料／3000円

■申込締切／9月30日（金）

■申込・問い合わせ／中越潜在看護師再就職支援センター（担当：大滝）☎33・3111

魚沼地域特別養護老人ホーム組合職員採用初級試験

平成24年4月1日付け採用の魚沼地域特別養護老人ホーム組合職員を次のとおり募集します。

■一次試験日／10月22日（土）

■試験会場／特別養護老人ホーム八色園

■募集職種／介護職員 3人程度

■勤務場所／特別養護老人ホーム八色園

■受験資格／次の条件を全て満たす方。
①昭和46年4月2日以降に生まれた方で普通自動車運転免許（取得見込みを含む）をお持ちの方。また、地方公務員としての欠格条項に該当しない方。

②高校卒業以上の方で、介護福祉士資格をお持ちの方。（平成24年3月31日まで取得見込みの方を含む）または、大学、短大卒業の方。（平成24年3月31日に卒業見込みの方を含む。資格不問。ただし、3年以内に介護福祉士資格を取得していただきます）

■試験方法／

▽一次試験…筆記試験、作文試験

▽二次試験…一次試験合格者に対し、後日面接試験を実施

■合格通知／11月末までに通知します。

■受験手続／受験申込書を八色園に請求し、10月5日（水）までに提出ください。

■資料請求・申込・問い合わせ／魚沼地域特別養護老人ホーム組合（特別養護老人ホーム八色園内）〒949-1730 2南魚沼市浦佐4059番地1 ☎025・777・3811

堆肥センターの販売を再開

堆肥販売を自粛していましたが、新潟県が国の定めた方法により堆肥の検査を行った結果、暫定許容値以下でしたので、販売を再開しました。

また、販売を自粛する前に堆肥センターから購入していただいた堆肥を保管している方は、散布していただいて構いません。

■問い合わせ／農林課農業振興係 ☎83-3510

2011魚沼地区動物愛護ふれあいフェスティバル

■日時／9月23日（祝）正午～午後3時

■会場／白山運動公園芝生広場
※雨天の場合は、グリーンヒル白山体育館で行います。

■内容／▷動物愛護功労者等表彰式▷純粋犬の紹介▷警察犬、災害救助犬の模範演技▷スポーツドッグ紹介（フリスビードッグ、アジリティ（犬の障害物競争））▷ポニーの乗馬体験▷グルーミング教室▷動物ふれあい広場▷動物愛護推進活動コーナーなど
※雨天の場合は事業を縮小し、動物愛護功労者等表彰式のみを行います。

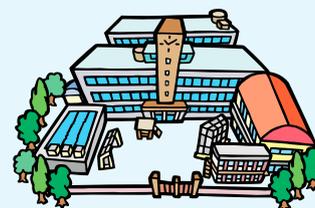
■問い合わせ／魚沼地区動物愛護ふれあいフェスティバル実行委員会事務局（魚沼地域振興局健康福祉部魚沼動物保護管理センター内）☎025-792-8621

■まちのうごき（8月31日現在）

人口と世帯数 ※（ ）内は前月比			気象データ				消防本部出動状況			交通事故発生状況		
			23年8月	過去10年の平均	23年8月まで	22年8月まで	23年8月まで	22年8月まで				
男	19,296人(-16)	出生 19人	平均気温	25.9℃	25.9℃	火災	10件	13件	件数	90件	92件	
女	19,703人(-37)	死亡 50人	最高気温	35.3℃	36.1℃	救急	989件	915件	死者	1人	4人	
合計	38,999人(-53)	転入 62人	最低気温	18.4	17.8℃				傷者	113人	113人	
世帯数	12,731世帯(+ 3)	転出 84人	降水量月計	100.5mm	161.0mm	◀気象データは、小千谷市消防本部速報値（観測地：元中子）						

小中学校の耐震化状況

国の補助事業が見直され、小中学校の耐震化年次計画について一部の耐震化事業を早めて実施しています。今年度実施中の耐震化工事が完了すると、平成25年度に統合予定の小学校を除く市内小中学校施設の耐震化が完了します。



■小中学校施設耐震化の状況（9月1日現在）

学校数	構造	全棟数	昭和57年以降建築の棟数	昭和56年以前建築の棟数	Cのうち		耐震診断実施率	耐震化率	耐震化が必要な棟数(C-E)	Fのうち	
					耐震診断実施完了	耐震化完了または耐震性あり				今年度耐震化実施中の棟数	統合予定の棟数
		A	B	C	D	E	D/C	(B+E)/A	F		
小学校	木造	3	3	0	0	0	-	-	0	0	0
	非木造	29	16	13	13	7	100%	79.3%	6	3	3
	計	32	19	13	13	7	100%	81.3%	6	3	3
中学校	木造	0	0	0	0	0	-	-	0	0	0
	非木造	20	13	7	7	6	100%	95.0%	1	1	0
	計	20	13	7	7	6	100%	95.0%	1	1	0
合計	木造	3	3	0	0	0	-	-	0	0	0
	非木造	49	29	20	20	13	100%	85.7%	7	4	3
	計	52	32	20	20	13	100%	86.5%	7	4	3

(注意)

- ▷耐震化事業の対象となる学校施設：非木造で2階建以上または延床面積が200㎡以上の棟で昭和57年3月31日までに建築された建物。（旧耐震基準の建物）
- ▷耐震化が必要な建物：耐震第2次診断などにおいて判断基準数値（Is値）が0.7未満となった建物。
- ▷学校別の耐震化年次計画は、市ホームページ<http://www.city.ojiya.niigata.jp/>をご覧ください。

■問い合わせ／学校教育課庶務係 ☎83-3519 📧school@city.ojiya.niigata.jp

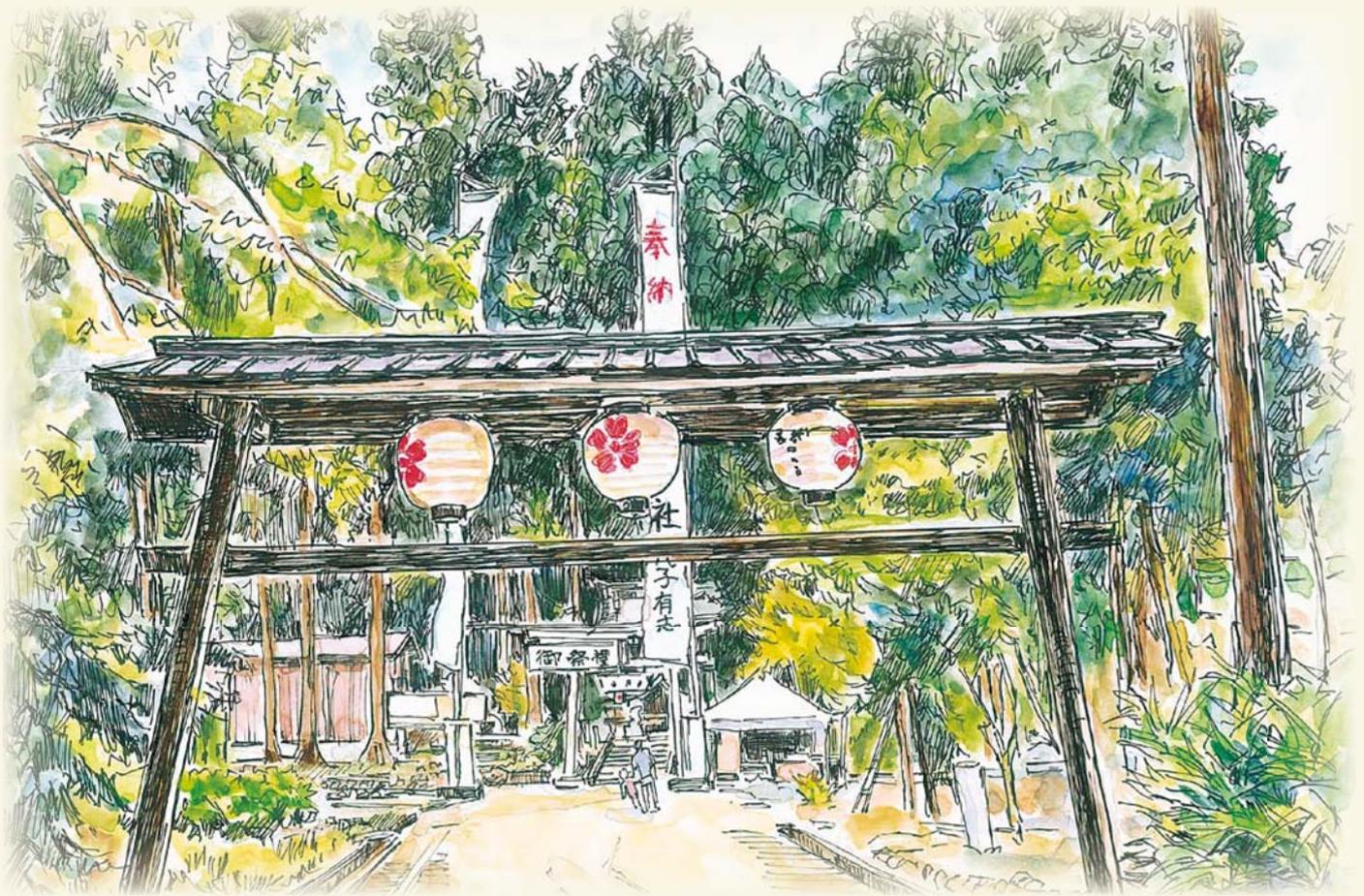
9 0 ■ 必
8 9 0 0 2 9 5 1 9 0 ■ 問
■ 申
■ 必
■ 問

■ 参加料／※当日、受付で徴収します。
▽小・中学生…500円
▽高校生…1000円
■ 表彰／各クラス6位まで※参加人数により変更することがあります。
■ 申込方法／指定の申込用紙に必要事項を記入し、雪蔵の里 FAX 81・7810 にファックスで申し込んでください。開催要項と申込用紙は、総合体育館などにあります。その他詳細は、開催要項をご覧ください。

一高 一般	一高 一般	中 学	小 学	小 学	ク ラ ス
10 km (午前10時)	5 km (午前11時)	4 年 生	3 年 生	2 年 生	男子 (スタート時刻) 女子 (スタート時刻)
		2 km (午前10時30分)	1 km (午前9時30分)	1 km (午前9時45分)	
		2 km (午前10時10分)	1 km (午前9時45分)		

■ 日時／10月16日(日)▽受付…午前8時～8時45分▽開会式…午前9時
■ 会場／旧池ヶ原小学校
■ 競技種目／
第17回池ヶ原クロスカントリー大会





小千谷を描く No. 417 秋祭 (坪野(下))

8月28日、早朝から晴れて、私は口笛気分で訪れた坪野(下)に入ると、うっそうとした杉森に白く映える熊野神社と大書された対の幟が目にとびこんできました。境内におられた郷孝志さんにお聞きすると、28・9日が秋祭で、年行司の方で準備中とのことでした。

私は、これも良き因縁とばかり、気は心のお費銭で見返りいっぱいのお参りをしました。

こいつあ秋から縁起がいいや！

(絵と文は西脇正久さん)

編集室だより

●今年もおちやまつりの取材に行ってきました。昨年と違い、雨の降る中での花火：カメラが濡れてしまつたことを心配しながら必死に撮影しました。3日目も、朝から雨が降ったり止んだり：人出

●8月から我が編集室の職員が、東日本大震災災害復旧業務の応援のため、福島県へ派遣されました。困

が心配でしたが、行って見たら大にぎわいでした。おまつりの様子、みなさんに伝わりましたか？

●8月10日は片貝まつり最終日、四尺玉がうまく撮影できるか不安です。困

編集室は手薄になりましたが、質を落とすことなく、市報を発行していきたいと思えます。

さて、この号が出る9月10日は片貝まつり最終日、四尺玉がうまく撮影できるか不安です。困

ちぢみの里の利用券が当たる

広報クイズ

解答をはがきでお送りください。正解者の中から、抽選で3人にちぢみの里の利用券を贈呈します。市報おちやの感想もあると担当はうれしいのですが…

問題

今年のおちやまつりの万灯参加団体のうち、初参加は何団体だったでしょう？

①2団体 ②3団体 ③4団体
(ヒントは2～5ページ)

■応募先／〒947-8501小千谷市役所企画政策課秘書広報係あて(応募先の住所の記載は不要です)

締切／

9月22日(休) (当日消印有効)

8月号の答えは①「夢の架け橋基金」でした。抽選の結果、次の方が当選しました。

大塚久江さん 川上良雄さん
吉原陽香さん

秋の全国交通安全運動

交通ルールを守り、交通事故をなくしましょう。

■期間／9月21日(水)～30日(金)

■スローガン／
「夕暮れは スピード控え 早めのライト」

■運動の重点／
○子どもと高齢者の交通事故防止
○夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
○全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

○飲酒運転の根絶

■問い合わせ／市民生活課生活安全係 ☎
83-3509

